

第21回こもれびスペシャル・コンサート

春が近づく
ピアノの名曲とともに..

2025年

4月20日(日)

2回公演(第1回 13:30・第2回 17:00)

(C)Seiji Banda

■プログラム

●(1・2回目共通)

J. S. バッハ: フランス組曲第2番 / モーツァルト: ロンド
K.485 / ショパン: ノクターン第1番 / スケルツォ第1番 /
3つのワルツ Op.64 / 舟歌 嬰へ長調 / ラヴェル: 古風
なメヌエット / 亡き王女のためのパヴァーヌ / 水の戯れ

●第1回午後1時30分開演(1時開場)

●第2回午後5時開演(4時30分開場)

●各回先着140名

●鑑賞券 ¥1,000 / 小中学生 ¥500

●2月20日(木)より販売開始 / 午前9時～午後5時

(月曜日と祝祭日の翌日は除く)

※前売り券が完売の場合、当日販売はありません

●車椅子席用意あり、要事前予約

●駐車場は台数制限あり ●保育なし

●電話予約は2月26日(水)より受付けます。 1週間以内のお引取りをお願いします

●お客様都合によるキャンセルおよび返金は お受けしておりません、予めご了承下さい。

●申込み・問合せ 042-755-6000

●担当 公民館文化部

<裏面参照>



木もれびの森 大野台公民館

相模原市南区大野台 5-16-38 <https://www.sagamihara-kouminkan.jp/oonodai-k/>

イリミネーション
ジュエリー



プロフィール

ロシア生まれ。モスクワのグネーシン音楽大学でウラジーミル・トロップに師事。1992年、E.フリプセ国際コンクール(ロッテルダム)での優勝をきっかけに、オランダ、ドイツ、フランスなどで公演を行う。

1997年からは日本を本拠地として活動。バロックから近・現代までの幅広いレパートリーを手がけるが、近年再評価の進むロシアの作曲家 N.メネルの紹介者としても名高い。2017/18年、東京文化会館で日本デビュー20周年記念リサイタル(全3回)を開催。2006年からは毎年京都でリサイタルを行うなど、精力的な演奏活動を展開している。

2006年度青山音楽賞。CD「ショパン：ノクターン集」は2010年度のレコードアカデミー賞(器楽曲部門)を受賞。2015年、第27回ミュージック・ペンクラブ音楽賞。

著書に「ピアノの名曲」と「ショパンの名曲」(いずれも講談社現代新書)。

オフィシャルサイト: <http://www.mejoueva.net/>

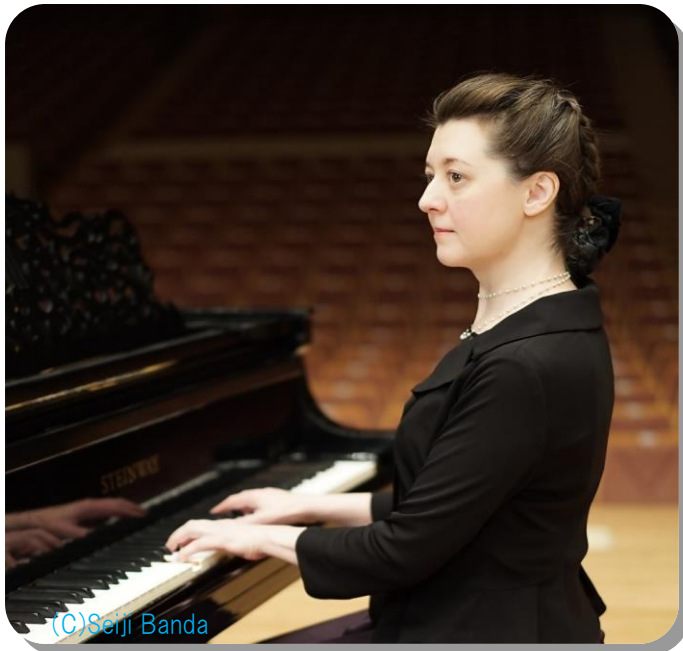


2024年充実のコンサート

2023年にスタートしたシリーズ「ショパンの肖像」(東京4公演、名古屋6公演)を昨年12月に無事終了。

東京文化会館での最終公演(12月22日)はチケット完売で大入り満員となり、サイン会にも100人以上並ぶなど大盛況のうちに終わりました。

それ以外にも伊賀上野でコンチェルト(2月)、大谷康子さん(Vn)との共演(2月東京&3月名古屋)、京都でリサイタル(6月)、滋賀・びわ湖ホールでリサイタル(9月)、瀬崎明日香さん(Vn)との共演(10月東京)など充実したコンサート活動を行いました。



2025年のイリーナさんは…

今年はフランスの作曲家モーリス・ラヴェルの生誕150年という記念イヤーにあたります。

これを記念して全国3都市で「ラヴェル：ピアノ独奏曲全曲演奏会」に出演予定。

(6月&10月相模湖交流センター/6月&11月京都コンサートホール/7月&12月名古屋・宗次ホール)

また、6月には大阪・フェニックスホールでリサイタル、7月には東京文化会館で「ショパンの肖像」のアンコール公演が予定されているほか、秋には新潟(新潟市、南魚沼市)でも公演を行う予定です。



数々のCDを録音

昨年も活発な録音活動を展開。

コンサートと連動した形でショパンの「バラード集&即興曲集」、「プレリュード集」、「ポロネーズ集」、「ワルツ集」、「ソナタ第2番&第3番」のCDをリリースしました。今年は続編として「マズルカ集」、「ノクターン集」の発売が予定されています。